

国際教育センター躍進中!!

教頭・国際教育センター長 桂 伸男



国際教育センターは2025年2月28日付にて、小学校はASPnet校(ユネスコスクール)の正式認定を受けました。これは、ユネスコの理念に共鳴して、令和4年12月よりチャレンジ校として活動を開始、令和5年8月よりキャンディデート校として校内外の教育活動に取り組んだ努力が認められたものであるととらえています。

設立から4年目を迎える今年度の国際教育センターの活動は、これまでに立ち上げ実施してきているプロジェクト(SUN・宇宙未来・NIPPON再発見)の教育内容のさらなる充実を図ります。SUNプロジェクトにおいては、今回も卒業生(107期)田邊剛士さんのご協力を得て、iPS細胞培養実験を現地ラボで特別に体験できることにしています。

小学校の学びの枠を超えた国際交流・国際体験を実現します。

50年を超える国際交流のノウハウを活かしつつ、「世界・グローバル・宇宙・人間」をキーワードにした国際教育活動を推進していきます。不確実性(VUCA)の時代といわれる現代社会において、夢や願いを叶えたい意思継続性や実行力が問われています。それは日本のみならず世界共通の課題でもあります。そうした課題に立ち向かうマインドを持った児童を育てるため、国際教育センターはパッション(情熱)・ミッション(使命)・アクション(行動)を念頭に置いた活動を展開します。

☆☆☆☆活動報告☆☆☆☆

第3回NIPPON再発見プロジェクト

2025年2月8日(土)第3回NIPPON再発見プロジェクトがありました。今回は、天王寺の阪口楼で雅楽演奏と、平安貴族装束体験を行いました。講師の先生のご指導のもと、狩衣を着る体験では平安時代の雰囲気を感じることができました。また、合奏練習では、全員が息を合わせて一つの音楽を作り上げる楽しさを味わいました。



マノアスクール来校

2025年3月13日(木)～17日(月)の期間、本校姉妹校であるマノアスクール(ハワイ)より24名の児童と7名の教員が国際親善交流で来校しました。マノアの子供たちは、本校の4～6年生の家庭にホームステイをし、3日間追手門学院小学校で過ごしました。訪問中は、剣道や書道、国語などの授業に参加しました。



山桜会の皆様へ

小学校国際教育センターの革新的な取り組みに、ご理解・ご支援のほどをよろしくお願いいたします。

※詳細は国際教育センターのWebサイトをご覧ください

